



in your bird
引用バード 1

日記（すずこ）

6月7日 晴れ

誕生日を迎えるたびに、来年はじぶんの誕生日なんか忘れていようって思うのだけれど、ちっともうまくいきません。だからせめて今年は、誰にも誕生日だということを言わないでおくことにしました。それが、今日わたしが学校を休んだ理由です。

映画を観て、高い窓から街を見おろして、歩いて、ドーナツを食べました。そのつど、とりどりの炭酸水を飲みました。

通りを歩いているあきひこさんを見つけたのは、美容院のおおきな硝子越しにでした。青い鳥かごを提げていましたね。空の鳥かご。雑踏をすりぬけてゆく様子は、くすぐったい言葉のようでした。学校では鳥かごや鳥たちについて、話したことなんてなかったから、余計に。

夕方に駅まで兄を迎えに行って、ケーキを選んで買ってもらいました。夕食後のお茶をかなり上手に淹れられたのは、誕生日のせいでしょうか。ともかくも、悪くない一日でした。

わたしが、わたしの鳥かごから、前の鳥を放ったのがちょうど去年の誕生日でした。こんなに長いこと新しい鳥が来ないのははじめて。あきひこさんの鳥はどんな鳥ですか。いままでの鳥と、これからの鳥について、ひそひそ話ができたらいいなとおもう。それが、明日の朝のわたしが、あきひこさんにこのノートを渡す理由です。

ベリー・ベリー・ショート・ケイクス海風に ^{ひとよ}一夜さらせば文明でしょう

日記（あきひこ）

6月8日 だいたいくもり

朝、すずこさんからノートを渡されてびっくりする。読んでみたら久しぶりにあきひこって呼ばれていてうれしかった。小さいころを思い出した。だからこのノートではあたしもまた昔みたいに、じぶんのことを僕って言うてみようとおもう。言うじゃなくて書くだけ。

相変わらず授業は始まらず、きょうはすずこさんが来たけどFさんが休みだったので、教室の人数は少ないままだった。Iさんから映画のお誘いLINEが来るけど学校があるから断る。僕は図書館で本を読んですごす。図書館の本が没収される噂をきく。夕方の放送を合図に下校。

きのう買ったばかりの鳥はまだなつきません。

そういえばすずこさん、意外とショートヘアが似合いますね。

おたんじょうびおめでとう。

6月12日 大雨

警報が出たので学校は休み。じゃあ映画に行くかなと思ったけど、大雨のなか坂道を登って街に行くのもしんどいので中止。流されちゃったらかなわないし。

そういえば7日、すずこさんはなんの映画を見たんですか。

6月20日 いまのところ晴れ

いつもよりずっと早く教室に来てこれを書いています。じぶんが書いたことがこのノートにとって適切なかわからなくて返すのが不安。で、ずっと返せないままいます。ごめんなさい。すずこさんはむかしから書くのがじょうずだよね。なにか、これを書くぞって決めたほうがいいのかも说不定。

鳥は元気です。まだ名前を決めていない。ものを書く用の鳥で、ほんとうは僕の鳥でなく、さいきん寝たきりになってしまったばあちゃんのための鳥です。家に住むひとみんなで名前を決めようって言うところに父の出張やAさんのいつものプチ家出が重なって、なかなか会議が行えません。たぶん今夜にはできるのだけど。あーあ、もっとはやくノートを返していればよかった。そしたらすずこさんにも名前案をもらえたのにな。と思っています。

六階の教室の窓からいま、すずこさんが校門を通過したのを見えています。

じゃあ渡すね。

ハッピー・エンド・ロール・プレイのはじめからおわりまでしろい名前いっぱい

日記（すずこ）

6月20日 その後も晴れ

朝、席に着いたらいきなり肩をたたかれてびっくりしました。でも、うん、むかしみたいだね。なんだかほっとしました。ありがとう。髪、兄は過保護なので、そんなに短くして風邪を引かないのかとか、ちょっとうるさいです（服の丈とかについても）。

鳥がいないと名前をうまく思い出せません。映画の名前もよくわからない。忘れちゃったのかな。最初から知らないような気がします。でも中身はちゃんと覚えている。さえない父親が、もうずっと離れて暮らしている娘に会いに来た日の別れ際、電車のドアが閉まる直前に外国のことばで短いあいさつを交わす場面が、かなしくてとても好きでした。

今度またあきひこさんのところに、おばあさんのお話を聞きに行ってもいい？ 鳥にもあいさつさせてください。

静かな夜です。

6月24日 晴れのち夕立

ここのところねむくてねむくて、お休みの日くらいぐったり眠ろうとしたのに早く目が覚めてしまう。たまご焼きに海苔を入れてみる。上々。午後からJくんと書店、楽器店めぐり。途中で雨が降ってきて、アーケードまでの短い距離をひとつの折り畳み傘でしのぐ。でもほとんど駆け足だったから、あまり傘の意味はなかった。帰ってきてピアノの練習。

楽器も本も自分ではどこへも動けないのって、じつはちょっと不思議な気がします。このノートが往き来するってことじたい、適切なのだろうか、なんて迷ったりも。だけどわたしは書くほうがちゃんと喋れるから、できるだけ続けられたらうれしいなって思う。思います。また明日、校門の向こうで。

まっしろなおさとうまぶしすぎたから招待状は消えてしまった

日記（あきひこ）

6月30日 雨

わりと強い雨だったけど警報が出なかったから学校に行った。でも僕以外みんな休みだった。変わらず図書館で本を読んで、帰宅。図書館にはまだちゃんと本たちがあります。

20日の夜には家のひとがみんなそろったので、鳥の名前会議をしたのでした。あらかじめ名前候補をみんな考えておくようにって言っていたのに、僕もふくめてみんな考えてこなかった。

その場で考えだされた案のいくつか。

- ・むな（6月7日にうちに来たから）
- ・そら（空色の鳥かごに入ってうちに来たから）
- ・じいちゃん（ばあちゃんの相棒になる鳥だから）
- ・蝶子（母の好きな種類の蝶に羽の色が似てるから）
- ・ハヤブサ（弟の飼いたかった鳥はハヤブサだったから）

けどどれにも決まらず、それからまた10日が立ち、そしてきょうがまだ名前のなかった鳥の初仕事の日でした。鳥は小さく、鳥とセットで買った一般的な鳥用の葦ペンがうまく持てないので、弟が10日かけて葦ペンを削って微調整し、鳥に合わせました。初仕事は手紙の口述筆記で、ばあちゃんが「こんにちは」と書き出しを言うと、鳥はなんと「紺に痴話」と書いた。みんな大爆笑です。小さくてかわいいけものが大好きなばあちゃんのために小さい鳥を選んだのだけど、小型の種なのでなく、まだ教育の足りない幼い鳥だったみたい。早く慣れるといいなとも思うけど、変な変換ミスはこれからも楽しみ。

そういうわけで鳥の名前は「ちわ」になりました。ちわちゃん。「ちわ」が「痴話」だと言うのは外聞がよくないので、チワワみたいに震えてる、という嘘由来もいっしょに生まれました。

まだちわちゃんは家のひとにも人見知りするので、慣れたところにぜひ遊びに来てください。ばあちゃんも喜ぶと思います。そのうちばあちゃんにこの日記を書くのを頼むかもしれない。筆記はちわちゃんに任せて。

お気づきかもしれないけど、「ちわ」っていうのは「チワワ」や「痴話」の他にも、ばあちゃんの少女時代の親友の名前でもあるよね。

じぶんのための鳥も欲しいなあって気持ちになります。すずこさんが僕と鳥や鳥かごの話をしたことがないのは、僕が鳥や鳥かごを持ったことがないからだと思う。たぶん。いままで、ぜんぜん、いちども僕に鳥がいたことがない。鳥がいると、違うものなんですか。すごいなあ。いいなあ。どんどん教えてください。なんて言うか、もう、僕のこととか気にしないくらいに、思うように書いてください。

心臓の比喩らしくあるとりたちのほんとうは逃げ延びた話、ききたい

金魚ファー

金魚ファー：笠木拓と山中千瀬の嘘とか短歌とかのユニット

twitter:[@kingyofur](https://twitter.com/kingyofur)

笠木拓：6月26日生まれ。去る3月にさよなら京都しました。さいきん、前世で訪れたところにまた迷いこんでいるぞみたいな気持ちになることがよくある。あとこのあいだ妹にもらったパイ仕立てプリッツ（アップル）がおいしかったです。

twitter:[@fakefakefur](https://twitter.com/fakefakefur)

山中千瀬：9月1日生まれ。最近眼鏡を買いました。映画を見に行くときには眼鏡をかけます。他には夜道にもときどきかけます。久しぶりにはっきり月を見て、いつの間にか落ちていた視力がかなしいけど、まあやりなおせるもんなんだな、とおもいました。

twitter:[@bit_310](https://twitter.com/bit_310)

★金魚ファーラウェイ 発売中！

金魚ファーが2013年7月から2014年4月までネットプリントで発行していた嘘とか短歌とかの紙「金魚ファー」をまとめた本「金魚ファーラウェイ」、発売中です。



文庫サイズ 344 ページ カラー口絵付

ゲスト：

飯塚距離／泉由良／井上法子／えはらあい／小原奈実／狩野悠佳子／川北天華／川野芽生／北村早紀／黒井いづみ／黒崎立体／近藤健一／坂井ユリ／砂上の塔（吉田恭大、千種創一）／少女幻想共同体／田口綾子／田中槐／土岐友浩／七科梨／馬場めぐみ／はむ／平田有／フクナガリョウ／冬子／ぺんぎんぱんつ（しんくわ、田丸まひる）／村上きわみ／やすたけまり／柳川麻衣／藪内亮輔／横山絢音／吉田隼人／Raswell

・ [金魚ファー公式通販](#) 1200 円

・ [ジュンク堂による委託販売 \(通販もあり\)](#) 1080 円

引用バード第一号

2014年7月7日 発行

kingyofur@gmail.com